

## 投 稿 規 定

1. 論文の投稿は原則として本会会員に限る。
2. 投稿論文は、産婦人科学を中心とし、原著、症例、総説、レビュー等で他誌に未発表のものに限る。
3. 論文は原則として和文とする。
4. 投稿原稿は編集会議において、その採否が決定される。
5. 論文の校正は筆頭著者、および編集委員が行う。
6. 投稿は下記宛に郵送、もしくはメールを送信する。

〒010-8543 秋田県秋田市本道一丁目1-1  
 秋田大学医学部産科婦人科学教室内  
 日本産科婦人科学会秋田地方部会  
 秋田地方部会誌編集委員会  
 Mail:nissanfu-nitibo@obgyn.med.akita-u.ac.jp

## 投 稿 要 領

論文の投稿は日本産科婦人科学会雑誌の投稿要領に準ずる。

1. 原稿は、パソコンを使用してB5サイズ縦長で、投稿する。文書データを郵送する場合はCD-R、USBメモリ等に保存する。
2. 論文の長さは刷上がりでは図表を含めて6頁以内とする。したがって実際の記述は、表題、所属、著者名を除きおよそ原著は23枚以内とする。
3. 原著論文の記述の順序は、次のようにする。表題、所属、著者名（以上英文も併記し、姓名はIchiro AKITAのように記述する）、概要（800字以内）、キーワード、緒言、研究（実験）方法、研究（実験）成績、考察、文献（25編以内）、図表、写真とする。
4. 図、表および写真は、別に添付し、図1、表1、写真1、のごとく順番に付し、原稿の右側の欄外に挿入すべき位置を明示する。
5. 図、表および写真は、パワーポイント、ワードに貼付し、上下を明示する。

6. キーワードは英語とし、5語以内とする。
7. 単位、記号はm、cm、mm、 $\mu$ 、m $\mu$ 、g、mg、 $\mu$ g、l、ml、 $^{\circ}$ C、pH、N、M、Ci、mCi、 $\mu$ Ciなどとする。数字は算用数字を用いる。
8. 英語のつづりは米国式とする。
9. 文献の引用は論文に直接関係のあるものにとどめ、本文引用順に並べ、文献番号を1.2.3……とつける。文献には、著者名全員と論文の表題を入れる。本邦の雑誌名は各雑誌により決められている略称を用い、欧文誌はIndex Medicusによる。
  1. Hamilton AC, Waker JC Jr, Curt JS. Evaluation of chemotherapy in the patients with ovarian carcinoma. Am J Obstet Gynecol 1990; 142: 934-8.
  2. 坂本太郎, 佐藤英俊. 常位胎盤早期剥離の臨床的研究. 日産婦誌 1985; 31: 86-90.
  3. 高橋 弘, 山本和夫. 腹式帝王切開術.

吉岡 保, 山内政治編現代産婦人科学Ⅱ 東京: 秋田書店, 1981; 222-8.

4. Watanabe J, Kagaya T. Chlamydia infection in Akita. In: Tanaka S, Takeshita F, eds. Topics in Gynecology. London:

Excerpta Medica, 1992; 55-88.

- 10.本文中では引用部位の右肩に文献番号<sup>1)</sup>2)……をつける。なお著者名を記載する場合、3名以上の際には山川ら, Harris A, et al. と略す。

## 日本産科婦人科学会秋田地方部会誌チェックリスト

チェックリストを記載する前に本部会誌の投稿規定・要領をよくお読み下さい。このチェックリストを投稿論文とともに投稿して下さい。

### 一般規定

- 論文は表題、概要、緒言、研究方法、成績、考案、文献、図表の説明の順に記載する。
- 原稿はB5版で作成する。
- 投稿は、郵送もしくはメールで行う。郵送の場合、データはCD-R、USBメモリ等へ保存する。
- 数字は算用数字を用いる。
- 英語のつづりは米国式とする。

### \_\_1 頁：表題の頁

- 3行84字を越えない。
- 著者の所属機関は記載する。
- 表題、著者、所属の英文名を記載する。
- 脚注印の使用順は \*、\*\*、†、‡の順とする。
- 論文の種類を欄外に朱書する。
- ランニングタイトルは和文25字、英文40字を越えない（字間を含めて）範囲で記載する。

### \_\_2 頁：概要の頁

- 概要は800字以内で記載する。
- Key Wordsは5語以内で英語とする。

### \_\_3 頁：緒言以降を記載する。

### 文 献

- 文献の記載は新しい頁で始める。
- 文献数を25編以内とする。
- 文献は本文引用順に並べ、文献番号を1. 2. 3. ……とつける。
- 文献には、著者名全員と論文の表題を入れる。本邦の雑誌名は各雑誌により決められている略称を用い、欧文誌は Index Medicus による。
- 本文中では引用部位の右肩に文献番号<sup>1)</sup>2)……をつける。

### 図 表

- 図表の説明は別紙に図1、表1のようにまとめ記載する。
- 図、表および写真は、パワーポイント、ワードに貼付して保存する。
- 原稿の右側の欄外に図表の挿入部位を明示する。